

第48回 平成28年度酒田市民卓球大会 <硬式・ラージボール>実施要項

1. 主 旨 スポーツは自ら実践することにより楽しいものであることを体験し、また常に健康で元気あふれる快適な生活を送るとともに、併せて各地区の親善を図る。
2. 主 催 酒田卓球協会
3. 共 催 酒田市教育委員会
4. 主 管 酒田卓球協会 社会人部、ラージボール部
5. 後 援 (公財)酒田市体育協会 酒田市体育振興会
6. 期 日 平成29年2月12日(日) 午前9時開会式(8:30受付)
7. 会 場 酒田市国体記念体育館
8. 参加資格 (1) 小学校区内又は公民館の対象区域に居住する一般男女、なお平成29年2月12日現在の居住地地区とする。但し小学生、中学生、高校生(平成29年3月卒業生を含む)を除く。

 (2) チーム数は制限しない。

 (3) 硬式の部とラージボールの部の監督並び選手の重複登録は認めない。

 (4) 硬式の部とラージボールの部間の移動、ラージボールⅠ、Ⅱ部の移動及びA, B, C, , , 間の選手移動は認めない。
9. 参加申込 平成29年1月19日(木)開催の監督会議に所定の用紙に明確に記入し、参加料を添えて申し込んでください。
10. 参加料 1チーム 5,000円 (硬式、ラージ何れも1チーム5,000円です。)
11. 表 彰 1~3位を表彰する。
12. 監督会議 平成29年1月19日(木) 午後6時30分～ (いつもより30分早めました。)

 酒田市武道館 会議室

 午後6時30分から午後7時頃までは、第49回以降の酒田市民卓球大会について参加年齢(小中高は)や試合形式などについてざっくばらんに話し合いをしたいと思います。
13. その他 ・ 大会に参加するための経費はチーム負担とする。
 ・ 保険は事務局で一括して加入する。
 ・ 会場準備は試合当日午前7時30分から各学区2名の会場係が行う。

<硬式の部>

1. 競技方法 団体戦・・・4単1複（4名～6名） ←昨年同様、男女一緒の団体戦です
- (1) 順序は、
- 1番 シングルス（女子）
 - 2番 シングルス（男子）
 - 3番 ダブルス（男女混合）
 - 4番 シングルス（男子）
 - 5番 シングルス（男子）とする。
- イ. 年齢制限なし
- ロ. 1番、2番に出た2人で、3番のダブルスは組めない。
- ハ. 男子選手の替りに女子選手の出場は認める。
- ニ. エントリーは1チーム8名以内とする。
- (2) 試合の方法
- イ. 予選リーグ戦は、1マッチ11点先取の3ゲームとする。
決勝トーナメントは1マッチ11点先取の5ゲームとする。
- ロ. 参加チーム数によって、予選リーグ戦もしくは決勝トーナメントを行う。
- ハ. 予選リーグは5試合まで(勝敗は5試合の成績で決める)とし、
決勝トーナメントは3試合先取で勝敗を決める。
- ニ. リーグ戦の勝敗の決定は、(1) 得点、(2) 勝率
- ホ. 決勝トーナメントは、出場チーム決定後、再度抽選で組み合わせる。
2. 競技規則 (1) 日本卓球ルールに準ずる。タイムアウト制は適用しない。
(2) 服装は、相手から見て見ずらくなるようなもの、反射するものであってはいけない。
(3) ゼッケンは必ず着ける事。(地区ゼッケン)
(4) 監督は、監督マークを左胸につけること。(マークは主催者側で準備)
3. 使用球 40mmホワイト(プラスチック球)

<ラージボールの部>

1. 競技方法 団体戦 男女混合3複（6名）
- ① I部・・・男女混合3複、年齢制限は無し、予選はリーグ戦(勝敗は3試合の成績で決める)とする。
- ② II部・・・男女混合3複、チーム全員が40歳以上のクラスとする。
予選はリーグ戦(勝敗は3試合の成績で決める)とする。
- (1) 決勝トーナメントは2試合先取とする。組合せは再度抽選とする。
(2) 本大会における年齢は、平成28年4月1日現在とする。
平成29年4月1日現在
- (3) エントリーは1チーム8名以内とする。
2. 競技規則 (1) 現行ラージボールルールに準ずる。
(2) ゼッケンは必ず着ける事。(地区ゼッケン)
(3) 監督は、監督マークを左胸につけること。(マークは主催者側で準備)
3. 使用球 44mm(プラスチック球)

第48回酒田市民卓球大会参加申込書
＜硬式の部＞

地区名			
監督名			
番号	氏名	男・女	住所
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

会場係

申込責任者 住所 _____

氏名 _____

連絡先 TEL _____

(複数枚必要の場合はコピーをして記入してください。)

